

選挙でかかげた「4つのチェンジ」の方向で新しい日本の政治の実現めざし 全力をつくします

総選挙での読者のみなさんのご支援、ご協力に心から感謝を申し上げます。

日本共産党は比例代表で416万票（前回440万票）を獲得し、小選挙区沖縄一区で赤嶺政賢候補の再選を勝ち取りましたが、比例代表選挙では9議席に後退させる結果となり、前回選挙で失った比例代表・しまづ幸広候補の議席回復を果たすことができませんでした。

野党共闘で候補者を一本化した214選挙区中62選挙区で統一候補が勝利し（県内でも3区・8区で）共闘の効果は明らかですが、政権交代に向けた野党共闘の魅力や「共通政策」などの浸透を十分はかり、結果につなげるためのさらなる努力や奮闘が必要でした。

一方で、「政権協力」「選挙協力」についても、合意が選挙直前となり初めてたたかった選挙戦で、日本共産党議席の前進につなげられませんでした。

コロナ禍のもとで、全有権者への政策宣伝や対話を広げてきましたが、得票の前進に実らせるうえで、一層市民に寄りそう取り組みの重要性を痛感しています。

今回の選挙では、市民と野党が新しい政治の流れをつくり出すために力をあわせて選挙戦をたたかう方向に踏み出すなかで、党内外の多くの方々から貴重なご意見をいただきました。

この結果を受けて、引き続き幅広い有権者のみなさんの声を真剣に受けとめながら、揺らぐことなく選挙で掲げた「4つのチェンジ」の実現めざして全力をあげます。

3選を果たした

本村伸子 衆院議員



選挙区	比例代表				小選挙区			
	今回		前回比較		今回			
	得票数	得票率	増減	%	候補者名	協力関係	得票数	得票率
1区	13,623	7.06	▲ 3,141	81.26				
2区	12,071	5.68	▲ 2,061	85.42	山口祐樹	党公認	12,396	5.78
3区	11,141	5.29	▲ 2,545	81.40	小山展弘	支援	112,464	52.74
4区	8,880	5.67	▲ 3,856	69.72	田中 健	自主支援	49,305	31.23
5区	11,373	4.72	▲ 2,830	80.07	小野範和	支援	51,965	21.10
6区	12,003	5.38	▲ 3,270	78.59	渡辺 周	支援	99,758	44.14
7区	10,044	5.35	▲ 3,355	74.96	日吉雄太	支援	60,726	31.84
8区	11,689	5.78	▲ 2,018	85.28	源馬謙太郎	支援	114,210	55.82
計	90,824	5.58	▲ 23,076	79.74				